

- 1 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
① 御成敗式目 ② 冠位十二階 ③ 十七条の憲法 ④ 大宝律令 ☐ ☐
- 2 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
① 庄屋 ② 年寄 ③ 渡来人 ④ 豪族 ☐ ☐
- 3 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
① 養老律令 ② 大化の改新 ③ 大宝律令 ④ 十七条の憲法 ☐ ☐
- 4 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
① 仏教 ② 道教 ③ 儒教 ④ 神道 ☐ ☐
- 5 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
① 興福寺 ② 法隆寺 ③ 薬師寺 ④ 東大寺 ☐ ☐
- 6 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
① 戸籍 ② 公地公民 ③ 租庸調 ④ 班田収授法 ☐ ☐
- 7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
① 氏姓制度 ② 地方分権 ③ 封建制度 ④ 中央集権 ☐ ☐
- 8 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
① 天智天皇 ② 聖武天皇 ③ 天武天皇 ④ 桓武天皇 ☐ ☐
- 9 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
① 遣明使 ② 遣隋使 ③ 勘合貿易 ④ 遣唐使 ☐ ☐
- 10 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
① 元寇 ② 承久の乱 ③ 壬申の乱 ④ 白村江の戦い ☐ ☐
- 11 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
① 班田収授法 ② 大化の改新 ③ 律令制度 ④ 封建制度 ☐ ☐
- 12 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
① 聖徳太子 ② 天武天皇 ③ 推古天皇 ④ 中大兄皇子 ☐ ☐
- 13 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
① 国風文化 ② 飛鳥文化 ③ 鎌倉文化 ④ 天平文化 ☐ ☐
- 14 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
① 応仁の乱 ② 壬申の乱 ③ 大化の改新 ④ 承久の乱 ☐ ☐
- 15 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
① 聖徳太子 ② 中臣鎌足 ③ 物部守屋 ④ 蘇我馬子 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>冠位十二階</u> は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。		2 <u>冠位十二階</u>	☐
2	<u>渡来人</u> は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製作法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。		3 <u>渡来人</u>	☐
3	604年に制定された <u>十七条の憲法</u> は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		4 <u>十七条の憲法</u>	☐
4	<u>仏教</u> は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。		1 <u>仏教</u>	☐
5	<u>法隆寺</u> は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。		2 <u>法隆寺</u>	☐
6	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		1 <u>戸籍</u>	☐
7	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		4 <u>中央集権</u>	☐
8	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		3 <u>天武天皇</u>	☐
9	607年に小野妹子らが派遣されました。		2 <u>遣隋使</u>	☐
10	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		4 <u>白村江の戦い</u>	☐
11	<u>律令制度</u> とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。		3 <u>律令制度</u>	☐
12	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		1 <u>聖徳太子</u>	☐
13	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。		2 <u>飛鳥文化</u>	☐
14	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 <u>大化の改新</u> 」を開始しました。		3 <u>大化の改新</u>	☐
15	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		4 <u>蘇我馬子</u>	☐

言えなかった用語ノート